

2014年(平成26年)11月14日(金曜日)

釈迦内ヒマワリプロジェクト

「ますます頑張る」

博報賞を告 「日本一の活動」と教育長

教育現場で尽力した学校や団体、教育実践者に贈られる本年度の「博報賞」を受賞した大館市の釈迦内サンフラワープロジェクト実行委員会の関係者が13日、市教委を訪れ、高橋善之教育長に喜びを語った。

博報児童教育振興会(博報財団、東京都)主催で、優れた実践活動や今後のモデルになる新たな視点での取り組みなどに贈られる賞。全国から83件の推薦があり、団体13、

個人3件を選出。受賞16件のうち、釈迦内を含む3件が文部科学大臣奨励賞に選ばれた。本県唯一の受賞で、「W受賞」の快挙となり、7日に東京都で贈呈式が行われた。日景賢悟委員長や副委員長の三浦栄一・釈迦内小学校長、同校児童2人が市教委を訪問。日景委員長は「5年間の活動が評価され、教育界などにインパクトを与えられたのでは。今後ますます頑張りたい」と報告。大川真翔さん(6年)は「ほかたちのプロジェクトが賞に選ばれ、これからも続けていきたい」、安藤朱凜さん(同)は「5年生などに教えられることを伝えていきたい」と話した。



受賞を報告する児童や日景委員長(市教委)

高橋教育長は「学校を核に、地域社会全体を活性化させている。日本一の活動として誇りに思っている」などとたたえた。